

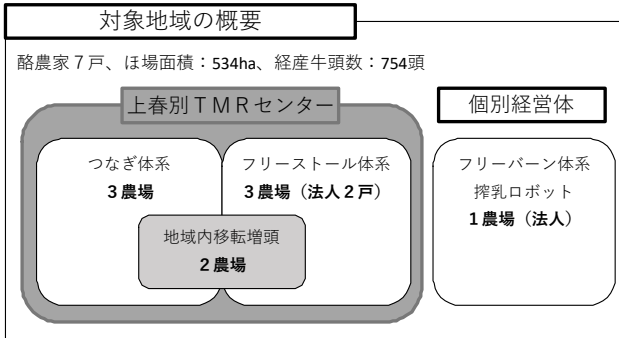
持続可能な生産基盤の確立による酪農生産力の強化

(別海町上春別中部地域)

1 課題の背景

対象：上春別中部地域7戸・1組織

- ◇法人・地域内移転増頭・搾乳ロボット経営など多様な経営形態が存在。
- ◇経産牛1頭あたりほ場面積が少ない。
- ◇地域の共通目標(R7)：生乳生産量の向上
 - ▶ TMRセンターの円滑なマネジメント、生産効率の向上、良質粗飼料確保が必要



2 活動の経過

組織運営マネジメントの充実

作業管理部の運営手法を提案



☆組織内の役割分担 ☆情報共有のための仕組みづくり

組織広報誌の作成支援



- ・年間作業スケジュールを作成し、組織内で情報共有
- ・TMRセンター新規加入時のルール、運営規約の作成を支援

生産性向上に向けた乳牛飼養管理の改善

トップドレスする牛に目印付け



飼料変更後の戸別巡回



☆乾乳牛、搾乳牛の環境改善・飼料給与適正化

- ・JAと合同定期巡回による提案
- ・家族間の情報共有ツール/乾乳群分け/換気改善/1日の作業スケジュールを提案
- ・飼料設計を支援

粗飼料品質の向上

農業者と植生調査



JAと実証ほの生育調査



☆ほ場利用計画の策定

- ・コーン実証ほを設置(減肥、除草剤)し、効果の確認
- ・スラリー散布計画作成を支援、カリ減肥効果の確認
- ・ほ場台帳を整備
- ▶ 数年先まで見据えたほ場利用計画を策定

3 活動の成果 *****

組織運営マネジメントの充実



各部長が開催を呼びかけ、定期的な各部会を開催



飼料部でサイレージ在庫調査！

- 飼料設計やほ場管理を役割分担する体制が整備された
- 運営規約の作成を通して、構成員の組織運営の知識が底上げ
- • 組織内の情報共有
- 構成員主体の意志決定

E農場「意見がセンター運営に反映されるようになってきた！」



生産性向上に向けた乳牛飼養管理の改善

ホワイトボードで農場内の情報共有



牛舎改修でバンクマネジメントの改善

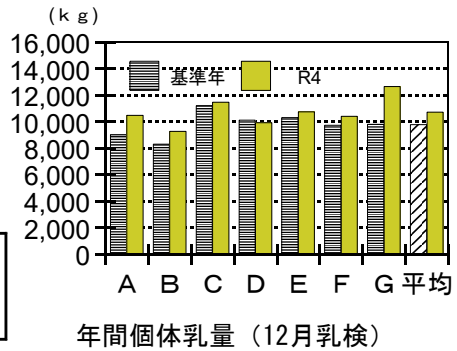
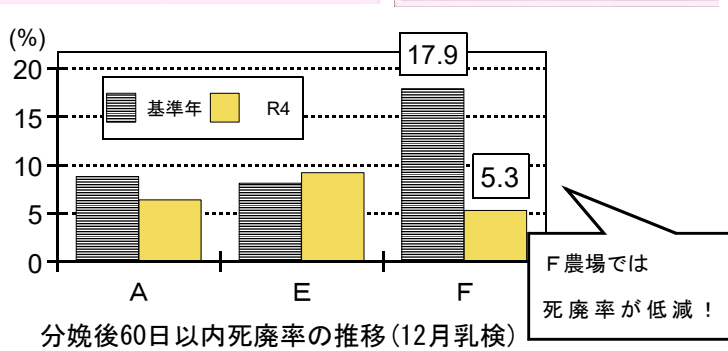


雨で濡れたTMR

バンクスコア改善

- 分娩環境の改善で死産率が低減
- 家族内で協議を行い労働環境を見直し
- 適切な栄養充足

→ 個体乳量の向上



粗飼料品質の向上

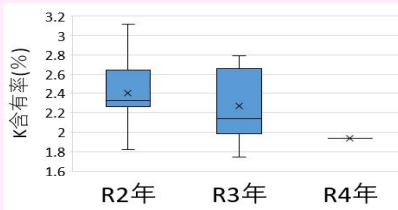
ほ場利用計画を策定



G農場「いつ草地更新したとか、記憶が曖昧になるから数年後まで見通せるほ場台帳って大切だね！」



草地のカリ濃度を低く維持



作付け体系を整備し収量確保



- 地域に合った品種の選定
- 設計に基づく適正施肥
- マルチ栽培コーンで生育処理
- 計画的な草地更新

4 今後の活動 *****

生乳生産抑制と資材高騰に対応しながら、生産効率の向上を支援

- (1) 組織運営マネジメントの充実
- (2) 生産性向上に向けた乳牛飼養管理の改善
- (3) 粗飼料品質の向上
- (4) 地域情報誌の発行支援による優良事例の共有